



資料提供年月日	令和4年5月25日	
問い合わせ先	課名	SDGs・ESD推進課
	電話	直通 803-1351 内線 3761
担当者	職名 氏名	課長 岩田 裕久 課長補佐 水谷 宗平

広 報 連 絡

- 1 件 名 「ESD岡山アワード2022」を募集します
- 2 内 容

岡山市とESD岡山アワード運営委員会は、国内外の地域コミュニティにおいてESD（持続可能な開発のための教育）の普及に貢献し、世界のモデルとなる優れた取組を募集します。

 - ・募集締切： 令和4年7月15日（金）17時必着
 - ・応募資格： 国内・国外で実施されるESD事業
 - ・授賞数： 2件以内
 - ・賞金： 各40万円
 - ・授賞式： 令和4年11月19日（土）予定

授賞式には授賞事業の実施団体から1名を岡山市にお招きし、授賞事業のプレゼンテーションを行っていただく予定です。
- 3 主 催

岡山市、ESD岡山アワード運営委員会（構成組織は以下のとおり）

 - ・国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)
 - ・ユネスコ・アジア太平洋地域教育局（ユネスコ・バンコク事務所）
 - ・公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)
 - ・NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)
 - ・公益財団法人 五井平和財団
 - ・岡山ESD推進協議会
- 4 問い合わせ・申込先

ESD岡山アワード運営委員会事務局 岩田、熊野
 （岡山市市民協働局市民協働部SDGs・ESD推進課内）
 電話：086-803-1351
 E-mail：esd@city.okayama.lg.jp（問い合わせ）
 E-mail：esdokayamaaward@city.okayama.lg.jp（応募先）

5 その他

資料として募集要項を添付します。

さらに詳しい情報は以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.okayama-tbox.jp/esd/pages/15056>

(「おかやま ESD なび」)

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000036432.html>

(岡山市ホームページ内)



ESD 岡山アワード 2022 募集要項

気候変動の緩和や適応、生物多様性の保全、貧困削減など直面する様々な課題を解決し、現在および将来の世代が安心して暮らせる社会を実現するために、価値観や思考、行動を変革するための学びや実践を促進する「持続可能な開発のための教育（ESD）」が世界各地で推進されています。2015年9月には、国連総会において「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。2030年までの国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」達成に向けて、教育は重要な鍵を握っています。2020年1月からはESDの新しい枠組み「ESD for 2030」が始まっており、持続可能な社会づくりのために、ESDの更なる推進が期待されています。

岡山地域では「国連ESDの10年」の開始に合わせ、2005年に「岡山ESD推進協議会」を設立するとともに「岡山ESDプロジェクト」をスタートし、様々な機関や団体が連携・協働しながらESDを推進しています。2014年には岡山市において「ESDに関するユネスコ世界会議」のステークホルダー会合及び関連会議が開催されました。

岡山市は2015年、ESDの積極的な推進と世界のESDへの貢献のために、「ESD岡山アワード」を創設しました。「ESD岡山アワード」は毎年、国内外においてESDの推進に貢献してきた団体等で構成される「ESD岡山アワード運営委員会」との共催により実施しています。国内外におけるESDの優良事例を顕彰することで、ESDの見える化や普及に貢献し、ESDの事業を実施する団体の活動充実への一助とするとともに、ESDがSDGs全ての目標の達成の鍵となることからSDGsの達成にも貢献することを目的としています。

1. 応募書類の提出

1) 提出期限

2022年7月15日(金) 17:00(日本時間) 必着

2) 提出方法

募集要項を確認のうえ、応募に必要な資料等を、以下の応募先に電子メールにて提出してください。

募集要項 → 3、4 ページをご覧ください。

<応募先>

ESD 岡山アワード運営委員会事務局 (岡山市市民協働局市民協働部 SDGs・ESD 推進課内)

E-mail : esdokayamaaward@city.okayama.lg.jp

※ 電子メールの件名に必ず「ESD 岡山アワード 2022 応募」と記載してください。

※ データ容量が **8MB** を超えないようご注意ください。8MB を超える場合、メールが受理できない可能性があります。

2. 主催

ESD 岡山アワード運営委員会※及び岡山市

※構成組織は以下の通り。

- ・ 国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)
- ・ ユネスコ・アジア太平洋地域教育局
- ・ 公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)
- ・ NPO 法人持続可能な開発のための教育推進会議 (ESD-J)
- ・ 公益財団法人 五井平和財団
- ・ 岡山 ESD 推進協議会

3. お問い合わせ先

ESD 岡山アワード運営委員会事務局 (岡山市市民協働局市民協働部 SDGs・ESD 推進課内)

住所 : 〒700-8544 岡山市北区大供 1-1-1

Tel : 086-803-1351 Fax : 086-803-1777

Email : esdokayamaaward@city.okayama.lg.jp (担当 : 熊野・岩田)

募集要項

◆ 応募資格

国内・国外において ESD の事業を実施している団体

※1 団体につき 1 応募に限ります。

※2022 年 4 月時点で 2 年以上継続している事業で、活動実績や成果があるものに限ります。

※過去に本賞を受賞した事業は応募することができません。ただし、過去に受賞した事業を実施する団体が、他事業を応募することは可能です。

◆ 授賞数

2 件以内

◆ 賞金

各 40 万円

※ESD の事業を拡充するために活用すること。

◆ 審査基準

地域コミュニティにおける ESD の事業のうち世界のモデルとなり、ESD の普及に貢献することが期待される優良事例を顕彰します。

ESD に関する有識者等を審査員とし、以下の基準に基づいて審査します。

ビジョン	持続可能な社会の実現に向けた地域コミュニティの課題、事業の目的を明確にしているか。
協働	多様なステークホルダー（人や団体）が協働する仕組みができているか。
統合	環境、経済、社会の側面を統合的に組み込んでいるか。
革新性	ESD 事業の推進にあたって革新的なアプローチや手法を用いているか。
実施状況	応募段階で取組実績があり、客観的な事業評価があるか。
エンパワーメント	持続可能な社会づくりに向けて、課題解決に向けた学び合いや実践を促す教育が行われ、個人の価値観・態度・行動の変容や地域力の向上につながっているか。
発展性	事業が今後も発展する見込みがあり、他の地域コミュニティにも波及することが期待できるか。

◆ 選考プロセス

応募〆切 2022年7月15日（金）17:00



予備選考



最終審査



授賞事業決定

10月中旬（予定）に授賞事業の実施団体に通知するとともに HP で公表します。

※ 事務局による予備選考を行い、授賞候補事業を決定します。

※ 予備選考を通過した事業の中から審査員による最終選考を行い、授賞事業を決定します。

◆ 授賞式

授賞事業の実施団体から1名を岡山市に招待し、授賞式を行うとともに、授賞事業のプレゼンテーションを行っていただきます。

◆ 提出資料

提出資料は以下のとおりです。確認のうえ、ご提出ください。

※必須資料の提出がない場合は、応募を受理しません。あらかじめご了承ください。

チェック	提出資料
<input type="checkbox"/> 【必須】	① 「ESD 岡山アワード 2022 応募用紙」 別紙の「ESD 岡山アワード 2022 応募用紙」に必要事項をご記入ください。 ※記載は、日本語または英語に限ります。 ※応募用紙は以下の URL からダウンロード可能です。 https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000036432.html
<input type="checkbox"/> 【必須】	② 事業紹介用 動画/スライドショー/写真 事業の概要や魅力が伝わる事業紹介用の動画またはスライドショーを作成してください。 ※5分以内とします。 ※データを YouTube または Facebook にアップロードし、その URL を応募用紙の該当欄にご記入ください。提出先のメールアドレスに直接データを送付することはできません。 ※動画作成が難しい場合は、写真（5枚以上10枚まで）を提出してください。
<input type="checkbox"/> 【任意】	③ 参考資料 応募事業に関連する参考資料を添付することが可能です。 ※5ページ（A4片面）以内。5ページを超える場合、超過した資料は審査の対象外とさせていただきます。 ※データ容量が 8MB を超えないようご注意ください。8MB を超える場合、メールが受理できない可能性があります。